



【9月度理事会】 JIPA著作権委員会 活動報告

2021年9月8日
著作権委員会

本編 4 ページ





著作権委員会 概要 (委員数：23名／担当：石島理事)

◆委員会活動

- ・月例で定例会を実施 (Web会議)
- ・定例会は前半・後半の2部構成

〈前半〉全体での文化審議会等の検討状況、著作権関連トピック等につき情報共有、意見交換

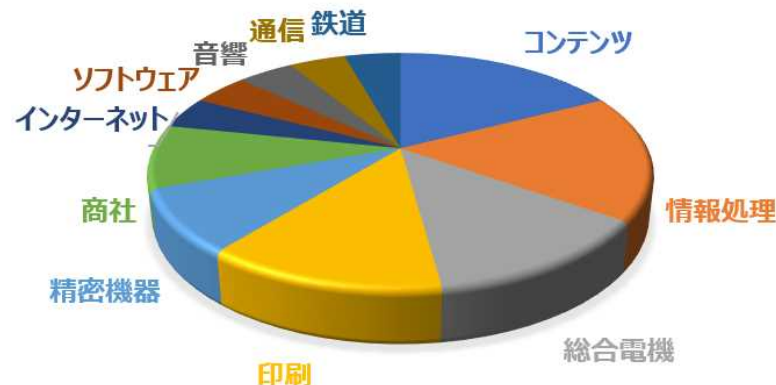
〈後半〉チーム別活動

- ①国内政策動向チーム
- ②国際&新技術チーム
- ③リーガル・ナレッジ・マネジメントチーム

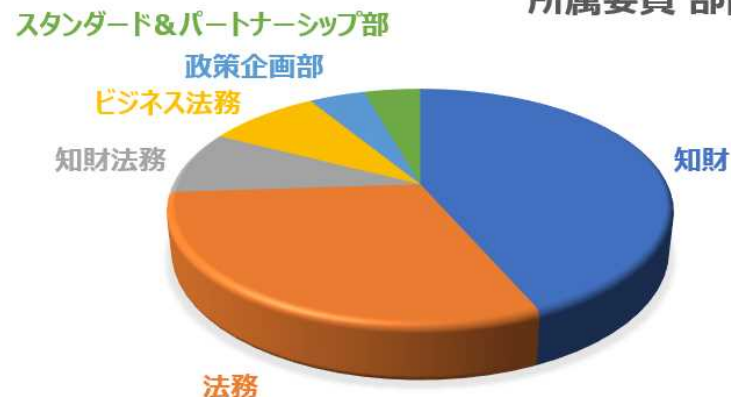
◆次世代コンテンツ政策プロジェクトとの連携

・パブコメ対応等の政策提言活動については同PJを中心に活動。正副委員長の一部はPJメンバーを兼任し、PJと委員会活動の連携を担う。

所属委員 業種別



所属委員 部門別



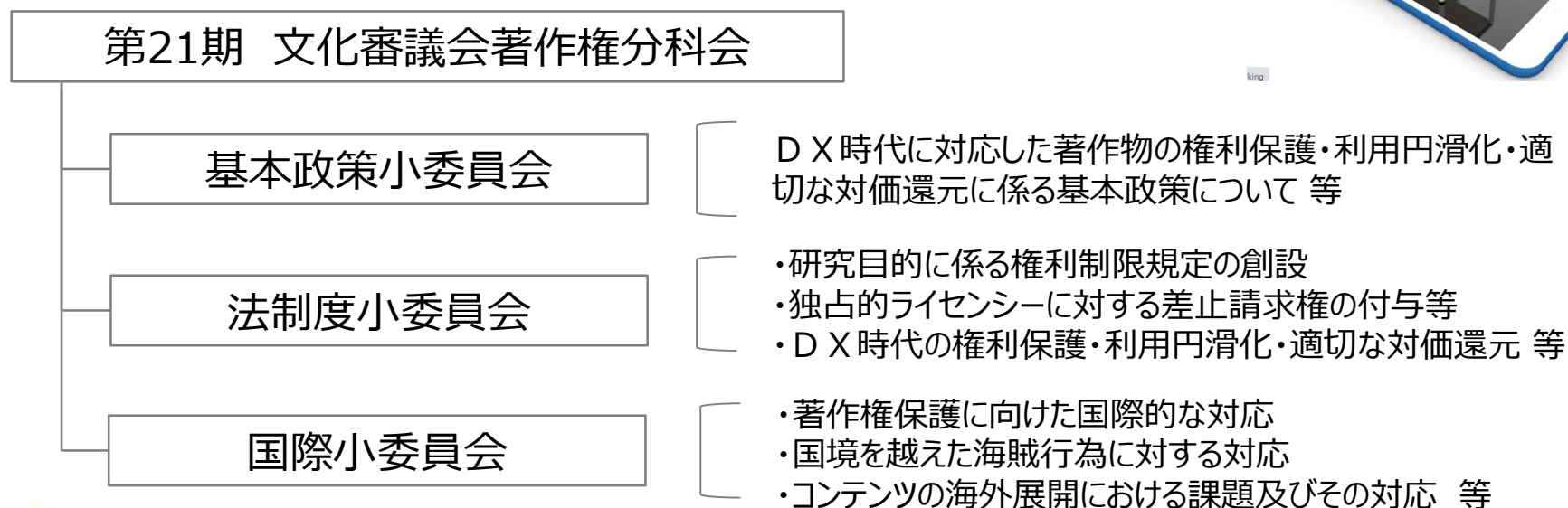


調査研究テーマ概要（1）

1. 国内著作権法政策の調査研究（国内政策動向チーム）

2020年に引き続き、文化審議会 著作権分科会基本政策小委員会及び法制度小委員会の動向をリアルタイムで把握・検討し、ソフト/ハードローの新設・改正へのパブコメ提出（PJ連携）を視野に調査研究をおこなう。

- 「知財管理」への掲載（2021年6月、7月号）
- 「東西部会」での報告（2021年7月）





調査研究テーマ概要（2）

2. JIPA著作権関連研修への講師派遣及び研修テキスト見直し （リーガル・ナレッジ・マネジメントチーム）

JIPA研修定例コース・臨時研修への講師派遣、研修テキストの見直しをおこなう。

- 著作権入門コース 配信（2021年6月、7月）
- 臨時研修「ケーススタディーで学ぶ著作権」（調整中）

3. 企業の著作権実務担当者向け「著作権あるある事例集」の作成 （リーガル・ナレッジ・マネジメントチーム）

各社の著作権関連事例等における法的な論点ごとに、関連した判決・文献等の整理・分析を行い、実務に役立つ資料としてまとめる。





調査研究テーマ概要（3）

4. 著作権法関連動向の研究（国際&新技術チーム）

AI・データに関するWIPO動向、EU DSM著作権指令に対する諸外国の状況、ブロックチェーンなど新技術に関する実務上の注意点等について調査・研究し、会員企業への影響や関連する日本法制との比較考察をおこなう。

- 「知財管理」へ投稿検討 入稿:2021年12月（予定）
- WIPO Copyright and Creative Industries Sector 事務局次長と情報交換（7/6、WIPO PJ主催）
- 各種パブコメ対応（WIPO PJ、AI研究会、フェアトレード委員会、意匠委員会と連携）

5. その他の活動

- 文化庁著作権課との意見交換（8/4、次世代コンテンツ政策PJと合同実施）
- WIPO PJ WIPO連携WGへの参加
- 意匠委員会とのクロスファンクションにつき合同検討会（9/3）





EoF

